



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社テクノスマート
コード番号 6246 URL <https://www.technosmart.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳井 正巳
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括 (氏名) 飯田 陽弘
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月7日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6253-7200

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,641	10.0	1,599	26.7	1,619	26.1	1,097	25.1
2023年3月期第2四半期	10,716	92.7	1,261	376.2	1,284	332.3	877	345.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	89.23	
2023年3月期第2四半期	71.36	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
2024年3月期第2四半期	28,766		19,227			66.8
2023年3月期	27,909		18,577			66.6

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 19,227百万円 2023年3月期 18,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		19.00		55.00	74.00
2024年3月期		38.00			
2024年3月期(予想)				38.00	76.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 35円00銭

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	3.4	2,400	7.5	2,430	6.7	1,660	3.3	135.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.08「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.08「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4)四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	12,401,720 株	2023年3月期	12,401,720 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	106,915 株	2023年3月期	106,828 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	12,294,820 株	2023年3月期2Q	12,294,898 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. 補足情報	9
最終製品別売上高、受注高、受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①経済情勢及び業界の状況

当第2四半期累計期間における経済環境は、長期化するロシアによるウクライナ侵攻により、民主主義国家の欧米と覇権主義・権威主義国家の中露の対立が一段と進み、さらにこの対立がグローバル・サウスを巻き込む広がりを見せています。注目される中国経済も、ゼロコロナ政策解除後の景気回復の遅れに加えて不動産市場の低迷による減速が見られます。このため世界経済全体の先行きはインフレやエネルギー・食糧価格の上昇など依然として不透明な状況が続いています。

このような状況下において、当社は大きな成長が見込まれる車載用リチウムイオン二次電池の電極用、セパレータ用、及び燃料電池用塗工乾燥装置、液晶テレビやスマートフォン、タブレット端末用の光学フィルム、タッチパネル用塗工乾燥装置、及び電子部品関連塗工乾燥装置の受注強化に取り組んでまいりました。

②売上及び損益の状況

売上高は9,641百万円(前年同期比10.0%減)となりました。主な最終製品別売上高は、ディスプレイ部品関連機器が3,919百万円(前年同期比5.5%増)、機能性フィルム関連塗工機器が1,785百万円(前年同期比54.3%減)、電子部品関連塗工機器が1,137百万円(前年同期比415.4%増)、エネルギー関連機器が2,012百万円(前年同期比19.7%減)となりました。売上高に占める輸出の割合は71.9%(前年同期は90.8%)となりました。売上総利益は2,065百万円(前年同期比23.3%増)、売上総利益率は21.4%(前年同期は15.6%)となりました。販売費及び一般管理費は466百万円(前年同期比12.8%増)となりました。営業利益は1,599百万円(前年同期比26.7%増)、経常利益は1,619百万円(前年同期比26.1%増)、四半期純利益は1,097百万円(前年同期比25.1%増)となりました。

③受注の概況

受注高は7,017百万円(前年同期比32.8%減)、その内輸出受注高は2,264百万円(前年同期比75.2%減)となり、受注高に占める輸出の割合は32.3%(前年同期は87.3%)となりました。受注残高は24,178百万円(前年同期比0.0%減)、その内輸出受注残高は11,203百万円(前年同期比37.8%減)となり、受注残高に占める輸出の割合は46.3%(前年同期は74.5%)となりました。

当第2四半期累計期間における受注高は、低調であった第1四半期累計期間から回復しましたが、第1四半期累計期間の落ち込みが影響し、前年同期比の32.8%減となりました。第3四半期以降もディスプレイ部品関連機器やエネルギー関連機器などの有望な案件も多く、引き続き積極的に受注活動を進めて参ります。

しかしながら価格競争に加えて、納期についても厳しい競争となっており、半導体にからむ電気部品の長納期化については、回復気味にあるものの今しばらく続くと思われまます。今後も積極的に納期短縮努力を進めて参ります。

このような中、光学フィルム関連設備と合わせて、今後の成長に期待のかかる二次電池、燃料電池などのエネルギー関連業界に対する更なる販売強化と、次世代5G向け先端材料や全固体電池などへの取り組みも積極的に行ってまいります。

（2）財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

総資産は28,766百万円(前期末比3.1%増)となりました。これは主に現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の増加並びに電子記録債権の減少によるものです。負債は9,538百万円(前期末比2.2%増)となりました。これは主に仕入債務の増加によるものです。純資産は19,227百万円(前期末比3.5%増)となりました。自己資本比率は66.8%(前期末は66.6%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末に比べ1,548百万円増加し11,031百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2,404百万円（前年同期は得られた資金3,355百万円）となりました。これは主に仕入債務の増加及び売上債権の減少によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は181百万円（前年同期は使用した資金25百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は673百万円（前年同期は使用した資金305百万円）となりました。これは主に配当金の支払によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表した通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2023年10月27日に別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は、本発表日現在において入手可能な情報に基づき判断しており、当社の販売する設備は全て受注生産のため、実際の業績は受注時期及び納期など今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,583,051	11,131,971
受取手形、売掛金及び契約資産	5,247,229	8,973,516
電子記録債権	6,134,225	1,411,639
仕掛品	442,071	466,964
原材料及び貯蔵品	93,809	105,585
その他	171,634	251,863
貸倒引当金	△50,103	△49,503
流動資産合計	21,621,920	22,292,037
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,155,794	2,110,275
機械及び装置（純額）	151,338	166,239
土地	2,001,209	2,001,209
その他（純額）	139,206	138,921
有形固定資産合計	4,447,549	4,416,645
無形固定資産	49,112	43,410
投資その他の資産		
投資有価証券	1,401,899	1,716,298
その他	388,789	298,190
投資その他の資産合計	1,790,688	2,014,488
固定資産合計	6,287,350	6,474,544
資産合計	27,909,270	28,766,581
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,128,527	1,432,624
電子記録債務	3,879,935	4,252,818
未払法人税等	477,151	551,825
前受金	1,729,751	1,357,772
賞与引当金	239,892	219,157
役員賞与引当金	109,798	60,127
その他	358,777	211,338
流動負債合計	7,923,834	8,085,665
固定負債		
退職給付引当金	918,163	957,750
株式報酬引当金	-	5,853
資産除去債務	6,412	6,412
その他	483,283	483,283
固定負債合計	1,407,858	1,453,300
負債合計	9,331,693	9,538,965

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,953,930	1,953,930
資本剰余金	1,683,457	1,683,457
利益剰余金	13,449,914	13,870,865
自己株式	△141,307	△141,444
株主資本合計	16,945,993	17,366,807
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	536,173	757,569
繰延ヘッジ損益	△1,696	6,131
土地再評価差額金	1,097,107	1,097,107
評価・換算差額等合計	1,631,583	1,860,808
純資産合計	18,577,577	19,227,616
負債純資産合計	27,909,270	28,766,581

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,716,246	9,641,913
売上原価	9,040,703	7,576,139
売上総利益	1,675,543	2,065,774
販売費及び一般管理費	413,567	466,494
営業利益	1,261,976	1,599,279
営業外収益		
受取利息	15	26
受取配当金	25,873	29,402
助成金収入	780	100
その他	6,532	2,948
営業外収益合計	33,202	32,477
営業外費用		
支払利息	256	-
支払保証料	8,612	11,032
その他	1,755	1,198
営業外費用合計	10,624	12,231
経常利益	1,284,554	1,619,526
特別利益		
固定資産売却益	99	111
特別利益合計	99	111
特別損失		
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	0
税引前四半期純利益	1,284,653	1,619,637
法人税等	407,281	522,467
四半期純利益	877,371	1,097,170

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,284,653	1,619,637
減価償却費	88,722	105,553
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	△599
受取利息及び受取配当金	△25,889	△29,428
支払利息	256	-
売上債権の増減額 (△は増加)	1,184,162	996,298
棚卸資産の増減額 (△は増加)	4,247	△36,668
仕入債務の増減額 (△は減少)	△738,462	676,980
前受金の増減額 (△は減少)	1,315,888	△371,979
その他	676,360	△140,215
小計	3,789,940	2,819,578
利息及び配当金の受取額	25,889	29,428
利息の支払額	△256	-
法人税等の支払額	△459,812	△444,610
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,355,761	2,404,397
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,659	△171,676
有形固定資産の売却による収入	99	111
投資有価証券の取得による支出	△755	△836
無形固定資産の取得による支出	△9,000	△4,788
その他	△4,132	△4,777
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,447	△181,968
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△305,777	△673,371
自己株式の取得による支出	△43	△137
財務活動によるキャッシュ・フロー	△305,820	△673,508
現金及び現金同等物に係る換算差額	87	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,024,580	1,548,920
現金及び現金同等物の期首残高	10,538,638	9,483,051
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,563,218	11,031,971

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

棚卸資産のうち、原材料及び貯蔵品に係る評価方法は、従来、最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）を採用しておりましたが、貯蔵品のうち電気計装予備品に関しては第1四半期会計期間より、個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

この評価方法の変更は、電気計装予備品の長納期化に伴い、多品目で先行発注を行った結果、金額的重要性が高まったことから、棚卸資産の評価及び期間損益計算をより適正に行うことを目的に実施したものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であり、遡及適用は行っておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 補足情報

最終製品別売上高、受注高、受注残高

(単位：千円、%)

最終製品	前第2四半期 自2022年4月1日 至2022年9月30日		当第2四半期 自2023年4月1日 至2023年9月30日		(参考) 自2022年4月1日 至2023年3月31日		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	ディスプレイ部品 関連機器	3,714,223	34.7	3,919,056	40.6	7,464,446	37.9
	機能性フィルム 関連塗工機器	3,902,950	36.4	1,785,707	18.5	5,257,643	26.7
	電子部品 関連塗工機器	220,607	2.1	1,137,044	11.8	1,112,189	5.7
	エネルギー関連機器	2,506,366	23.4	2,012,731	20.9	4,536,777	23.1
	化工機器	22,000	0.2	14,600	0.2	22,000	0.1
	その他	350,099	3.2	772,773	8.0	1,284,349	6.5
	計	10,716,246	100.0	9,641,913	100.0	19,677,406	100.0
	内輸出高	9,725,550	90.8	6,935,834	71.9	16,537,675	84.0
	受注高	ディスプレイ部品 関連機器	4,162,088	39.9	2,261,451	32.2	6,574,218
機能性フィルム 関連塗工機器		2,516,667	24.1	653,300	9.3	7,387,780	33.6
電子部品 関連塗工機器		1,315,000	12.6	912,680	13.0	1,399,975	6.4
エネルギー関連機器		1,977,780	18.9	2,690,484	38.3	5,691,150	25.8
化工機器		—	—	37,600	0.5	—	—
その他		468,488	4.5	461,519	6.7	963,921	4.3
計		10,440,024	100.0	7,017,035	100.0	22,017,045	100.0
内輸出高	9,114,529	87.3	2,264,826	32.3	13,789,900	62.6	
受注残高	ディスプレイ部品 関連機器	8,367,687	34.6	5,371,990	22.2	7,029,594	26.2
	機能性フィルム 関連塗工機器	6,129,230	25.3	8,513,243	35.2	9,645,651	36.0
	電子部品 関連塗工機器	2,927,977	12.1	1,897,006	7.8	2,121,370	7.9
	エネルギー関連機器	5,443,710	22.5	7,804,421	32.3	7,126,669	26.6
	化工機器	—	—	23,000	0.1	—	—
	その他	1,319,157	5.5	569,087	2.4	880,340	3.3
	計	24,187,764	100.0	24,178,748	100.0	26,803,626	100.0
	内輸出高	18,011,453	74.5	11,203,692	46.3	15,874,699	59.2